



2024年3月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A V I L E N  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 高 橋 光 太 郎  
(コード番号：5591 東証グロース市場)  
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 錦 拓 男  
TEL. 03-5823-4694

株式会社クレハの社員（米国拠点含む）に ChatGPT 活用プラットフォーム  
「ChatMee」を提供  
～ChatGPT の安全なビジネス活用をグローバル規模でサポート～

株式会社 AVILEN（本社：東京都中央区、代表取締役：高橋 光太郎、以下「AVILEN」）は、株式会社クレハ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林 豊、以下「クレハ」）の社員 1,722 名（米国拠点含む）に ChatGPT 活用プラットフォーム「ChatMee」を提供しました。



1. 「ChatMee」導入の背景

国内外の様々な企業で生成 AI のビジネス活用が進むなか、クレハでは DX 推進を加速させるため、生成 AI の導入が検討されていました。

ChatGPT の社内活用を目指すうえで課題となっていたのが、堅牢なセキュリティの担保と国内グループだけでなくグローバル拠点まで活用範囲を広げることでした。

そこで AVILEN は、情報セキュリティとデータの秘匿性を担保できる法人向けの ChatGPT 活用プラットフォーム「ChatMee」を提案、セキュリティに厳しい金融業界での実績や AI 領域の専門家による海外展開に向けたサポートが受けられることが高く評価され、国内・米国拠点に在籍する 1,722 名の社員への導入が決定しました。

2. 「ChatMee」活用の一例

① 市場調査や文献調査の効率化

研究職員が市場調査や文献調査において「要約の出力」で活用。技術調査、市場調査の初期段階における概要の把握が簡単にできるようになり、迅速な情報収集や新規事業のアイデア出しに活用しています。

② 翻訳や要約での効率化

海外に多くのグループ会社を持つクレハでは現地とのコミュニケーションが多発します。特に英語圏以外でのやり取りも発生しますが、中国語、韓国語、ベトナム語などの翻訳・要約機能により大幅に業務が効率的になりました。

③ プログラミングの効率化

簡単なものはEXCELのマクロ、VBAのコーディング、難しいものはPythonの機械学習用のコーディングなど知識がまだ十分でない人向けにコーディングの提案が可能のため、プログラミングが不得意な方でも簡単にシステム開発ができるようになりました。

3. 今後の展望

AVILENは、フォローアップウェビナーの開催など、クレハ社内における「ChatMee」活用のさらなる普及と活用方法の発展を目指して導入後もサポートを継続しています。

また、先行して提供が開始した米国拠点に加え、現在8カ国（ドイツ・オランダ・フランス・イギリス・オーストラリア・中国・ベトナム・韓国）の海外拠点での導入に向けた支援を続けています。

4. 今後の見通し

本件による当社の業績へ与える影響は軽微です。

以 上